2021(R3)年 3 月　No302

しみんけんきゅうニュース

発行:(公財)千里リサイクルプラザ　市民研究所　〒565-0826 大阪府吹田市千里万博公園4－3
TEL 06-6877-5300　FAX 06-6876-0530　http://www.senri-recycleplaza.or.jp/

【目次】

P2 くるくるプラザフェアを覗いてみました
P3 手作りおもちゃと環境 PT 特集
P4-5 身近な環境調べよう PT 特集(糸田川)
P6 主担研究員コラム
P7 市民研究所通信
P8 3･4 月行事予定

昨年より糸田川
観察活動の準備作業
を行っています。
(参加者募集中)

わたしから

吹田糸田川観察活動少しずつ行っています

マップがある程度完成しました。
今後は地域に配布し
観察協力者を募ります。

糸田橋より北向き
(豊津駅)を見る

新糸田橋より北向き

下新田橋より南向き

金田橋より北向き

In forest すいた　ららぽーとエキスポシティ内

くるくるフェアを覗いてみました！

事務局参事　天野　美晴

１月７日から３０日までららぽーとエキスポシティ内の「Infoest すいた」で“くるくるフェア”を開催しました。コロナ禍において、予定されていた企業がキャンセルしたため、急遽展示機会があたえられたことを好機と考え、くるくるプラザの紹介展示を行いました。

入り口には昨年くるくるプラザで開催した

“しんぶんしアニマルアート展”の作家南面由子（なんめんよしこ）さんによる作品の新聞紙で制作したすいたんが皆さんをお迎えしていました。ＴＶ画面ではくるくるプラザの紹介動画と温暖化防止動画コンテストの第１回から第４回までの受賞作品、そして今年度行いました環境啓発動画コンテストのノミネート作品を紹介しました。

市民工房、市民研究所、イベント、環境スクールなどくるくるプラザで実施している事業を広く来場者の皆さんに知ってもらえるようパネルや作品展示等を行い、よりわかりやすく伝えました。パネルではくるくるプラザ・資源リサイクルセンターの紹介イラスト（情報紙くるくるプラザより）、市民工房の紹介、研究所プロジェクトチームの紹介、その他事業の紹介を展示しました。

成果品では紙すきハガキ、木工、布、ガラス工芸、陶芸、アートクレイシルバー作品に加えプロジェクトチームのオイル万華鏡を展示しました。

アンケートをとった結果、環境ボランティアについても多くの方が関心があると答えていただいていました。１か月という長期間の展示でしたが、残念ながら１月１４日から２度目のコロナによる緊急事態宣言が発令されました。そのため、くるくるプラザは休館となりましたが、ららぽーとは開業していましたので訪れた方々にくるくるプラザ、市民研究所の事業を見ていただけたと思います。多くの方にくるくるプラザを知ってもらい、コロナ禍が収まったときには市民研究員の皆様には元気に活動を再開していただければと期待しています。

新しいおもちゃ（マスカレードマスク）ができました

手作りおもちゃと環境 PT　綿谷　一

手作りおもちゃと環境プロジェクトチームは「廃品を再利用した手作りおもちゃの指導を通して、ごみの減量化と環境問題の啓発・意識の向上を図る」ことをテーマとして活動しています。

現在、市民研究員９名で活動し、毎年市内の小学校３６校の内９校各々３回、その他公民館等の出前講座、プラザのイベントでのおもちゃ作り体験など、年間４４回以上の支援を行っていましたが、コロナでほとんど中止になりました。

そんな中、くるくるプラザでは感染防止対策を行い参加人数も半分にしたワークショップのみの活動になりましたが、昨年は 10 回程度しか行うことができませんでした。

手作りおもちゃと環境プロジェクトチームでは、主に紙パックを再利用した手作りおもちゃの指導を通して、ごみの減量化と環境問題の啓発・意識の向上に関心を持ってもらうように、活動を行っています。「手作りおもちゃ」は基本的に“動きのあるおもちゃ”を作るため、おもちゃを完成させた後それを使って遊ぶことができます。そして、おもちゃを上手に使ってうまく遊ぶことも教えます。

メニューとして、１６種以上のおもちゃを用意しています。また、季節に合ったイラストを使用したおもちゃを考え楽しく手作りをおこなっています。

新しいおもちゃの開発も年１個作っていく計画で、昨年はハロウィンに合う『マスカレードマスク』を作成しました。ハロウィン限定のおもちで、下のベースは紙パック、上は画用紙の様な紙を使用し、型紙から作図した材料をハサミで切り出し、カラーペンで色塗りを行った後、スパンコールを接着飾り付けして完成させます。

当日は予約制で定員一杯でした。参加者は４才から２年生までで、幼児はお母さんと一緒に作成し、上手に出来上がり、とても喜んでいました。

アンケート結果から、「コロナでイベントが減り行くところがない中、開催し参加できたのはとても良かった。」と感想をいただきました。中にはリピーターの方もいました。子どもさんが物作りが大好きで、今後も開催に参加したいとの好評がありました。

我々も感染防止対策として、感覚を開け３密を避け、フェースシールド、マスク装着し、消毒して対応しました。支援をすると参加者の喜びの笑顔や我々に感謝の言葉を頂くたびに、逆に何倍もの感動を頂いています。

読者の皆様、我々はこんな素晴らしい活動を行っています。共に体験しませんか。おもちゃ作りは難しくはなく、わからないところはメンバーが詳しく指導しますのでだれでも参加できます。自分を元気づけるためにも、手作りおもちゃと環境プロジェクトの研究員に是非参加してみて下さい。

連絡先：公益財団法人　千里リサイクルプラザ
TEL：06-6877-5300
手作りおもちゃと環境プロジェクト　までご連絡ください。

糸田川の環境調査

身近な環境を調べるプロジェクトチーム　岡本　陸奥夫

研究テーマ

吹田市及びその周辺の河川や池などの身近な環境を調べ、その大切さに気付き、それを保全するための活動を推進するものです。そこで最初のモデルとして糸田川の環境調査に取り組むこととしました。

活動の目標「ごみのないきれいな川にしよう」

糸田川は、市街地を流下し神崎川に合流する延長が 2.3ｋｍの小さな河川です。以前は天井川であったため、度々洪水に襲われ、昭和 16～17 年度に河川改修工事が行われました。昔は、周辺の田畑を潤し、また、生活用水としても利用されるとともに、魚とりや水遊びの場としても欠かせない存在だったものと思われます。しかし、水道の普及や人口の増加に伴う生活排水による汚濁によって関心が薄れました。

吹田市では、昭和 34 年から下水道工事が開始され、平成 12 年度末には 99.1%の普及率に達しました。これに伴い糸田川の水質も改善され、平成 12 年以降は、環境基準を満足しています。このように水質は改善されたものの、ポイ捨てごみ、特にプラスチックごみが後を絶たず、景観を阻害するのみならず、河川の生物やしいては海洋の生物にいたるまで影響を及ぼしています。河川は洪水をもたらす危険な存在でもありますが、私たちの身近にある自然でもあります。そこには、魚や貝、トンボなどの水生昆虫などがすみ、鳥などがやってきます。また、私たちに潤いや安らぎを与えてくれる大切な場所です。

このことを再認識してもらうため、糸田川の水質や魚、鳥、昆虫、植物、ごみなどの調査を行うとともに、近隣の自治会や小学生とも連携して、ごみのないきれいな糸田川を目標に取り組みます。

今年度の活動の内容

1. 糸田川調査の実施要領を作成した。
2. 観察チェックシートを作成した（表参照）。
3. 6/18、8/21、11/7、2/22 にフィールドワークを実施し、観察マップの作成について検討した。

今年度の成果

1. 観察調査活動について、具体的な方法などを現地調査などの試行をしながらまとめることができた。
2. チーム以外の研究員やスクール受講生などにも参加してもらい意見交換した。
3. 糸田川の環境マップを作成できた（図参照）。

平成３年度の計画

1. 地域の活動団体と交流することにより、チックシートを見直すとともに、実施にあたっての具体的なマニュアルを作成する
2. 近隣自治会や小学校と連携したフィールドワークを実施する。
3. 四季の糸田川の環境マップを作成する。
4. 調査参加者の輪を広げる。

川の観察　チェックシート

名前 学年	（　　）年	日時 天気	令和　年　月　日
学校名 （団体名）		場所	川の名前　： 場所の名前　：

質問	三段階で自分が思ったところに○をつけましょう		
	◎	○	△
水は澄んでいますか？	澄んでいる	少しにごっている	すごくにごっている
においはしますか？	まったくにおわない	あまりにおわない	すごくにおう
	どんなにおいがしましたか？（　　）		
どんな音がしますか？	静かで、虫や鳥の鳴き声が聞こえる。	自動車や工場の音がする	自動車や工場の音がうるさい
植物がありますか？	いろいろな草や木がある	同じような草や木がある	草や木がほとんど生えていない
魚はいますか？	色々な魚がたくさん泳いでいる	魚が少し泳いでいる	魚はいない
虫や鳥が飛んでいますか（水辺にいますか？）	3種類以上の虫や鳥がいる	1～2種類の虫や鳥がいる	虫や鳥は見かけない
ゴミはありますか？	ほとんどない	少しある	たくさんある

糸田川観察マップ

2020 11 07　土曜　9時30分から11時　天気曇り　第3回目
(公財)千里リサイクルプラザ 市民研究所 身近な環境を調べようPT

1 糸田橋　北向き

コメント1
糸田橋～番留橋
・植物　セイヨウアサガオ<目だって多かった>
・動物　野鳥　カルガモ、コサギ
<観察区域を通して見られた>
哺乳類　ヌートリア
・草刈　堤防上部1mほどは草刈がされていた

2 番留橋　南向き

3 金田橋　北向き

コメント2
番留橋～金田橋
・植物 ヤナギ、ビワ、ナンキンハゼ
<鳥が種を運んだか>　クズ

コメント3
金田橋～新糸田川橋
・植物 ススキ
・動物 爬虫類　カメ

4 新糸田川橋　北向き

コメント4
新糸田川橋～南金田橋
・動物　ハクセキレイ
昆虫 シオカラトンボ、
ヤンマ(ギン?)
<トンボが多かった>
魚 <魚影が少ない>
・草刈 きれいに実施されている

4 新糸田川橋　南向き

コメント5
南金田橋～広芝橋
・動物
野鳥　ハシボソカラス、
ドバト、スズメ、カルガモ

コサギ

ヌートリア

セイヨウアサガオ

6 南金田橋　南向き

7 下新田橋 南向き

豊津駅
郵便局
糸田橋
公民館
番留橋
豊津第一小
観測区域①
金田橋
吹田第二小
豊津中
新糸田川橋
第六中
観測区域②
南金田橋
南吹田公園
↑江坂駅
広芝橋
観測区域③
吹田南小
下新田橋
南吹田市民体育館
五反田橋

コメント6
広芝橋～下新田橋
・水質　水は澄んでいる
・植物　セイタカアワダチソウ<繁茂している>
・動物　野鳥　コサギ
・ごみ　目立つ　<意図的に捨ててあるものがある>

コメント7
下新田橋～神崎川
・動物　野鳥　コサギ
・ごみ　目立つ　<意図的に捨ててあるものがある>

R030219画像 +0226 50
illust ration by OGAKI.

全体的な感想
・堤防の歩道や外側の法面は比較的美しく整備されているが、
歩道から川側の護岸コンクリートとの間が、何らかの表面処理(コンクート敷き)
がある区域は草木は無いがそうでない区域は草木が群生しやすくなっている。
川床が整備されていない区域が多く、ごみが停留する要因になっている。
流れ去るよりは良いかもしれないが、堆積は治水上問題になる。
全体としてビニールによるごみが多く有る事を改めて実感してた。
生物が生息できる環境にあると思えるが、これの維持改善を図れればと思う

参加者コメント
糸田橋～新糸田川橋
・川床に堆積した土砂が多く、そこの植物にビニール袋が多く溜まっている。護岸と歩道
の間の地肌に草木が群生して、除草が十分ではない。
・流れがあるところはごみが多い。流れがあり魚が見えない。
・ランタナ、クズ、◎セイヨウアサガオ、アカメガシワ、ナンキンハゼ、セイタカアワダチソウ、
シンジュ、

新糸田川橋～広芝橋
・上流(南金田橋より)　は川床も整備され全体に美しくなっているが、下流は
土砂の堆積が多く、そこの植物にそこに滞留したごみが多くみられる
・流れがない。ダムがあり、魚が遡上できない。砂地にごみが少ない。

広芝橋～五反田橋
・あきらかにごみを投棄したビニール袋が下の方で多くあり。全体にごみがある状態。
神崎川との合流地点に近づくと水のよどみや臭気がある。
・川幅が狭く、捨てられたごみが多い。
・ナンキンハゼ、○セイタカアワダチソウ

R030226(C)

「環境保護」動画コンテストの５年間

主担研究員　黒田　勇

環境保護の動画コンテストが、今年度で５回目となりました。初年度から昨年度までは「地球温暖化防止」をテーマとしていましたが、今年は幅広く「環境啓発」をテーマとしたため、さらに多くの応募作がありました。

これまでの応募作品を振り返ると、皆さんが「地球温暖化」問題を解決したいという熱意がよく理解できます。そして、第一回には、その熱いメッセージを「動画」というメディアに表現していくことに苦労されていることがよくわかります。

そして、二回目以降は広報の成果もあり、幅広い人たちが応募してくれるようになりました。その結果、メディアを専攻する学生から大変面白い表現法を用いた作品も登場し、映像の専門家もうならせ、優秀賞をさらっていきました。この作品は、問題意識をプラスチック汚染に絞り込み、エコバッグの普及を訴えるものでしたが、それをしっかりとした取材とロケ映像で構成し、また、映像としても細かい工夫を施して楽しい作品に仕上げ、今でも群を抜いた作品だと思います。

ステレオタイプ(紋切型)からぬけだそう

ただ、制作手法が手馴れているだけでは人に訴える作品はできません。やはり「メッセージ」こそが重要です。地球環境に対する危機感、そこに暮らす私たちに対する愛情、リスペクト、そうした思いから出る問題意識がメッセージとなります。そのうえで、頭の中のメッセージをどのような表現で映像という形にして外に表現できるかなのです。

啓発動画だから「誰にもわかりやすく」、これも必要な心配りです。ただ、この「わかりやすさ」によって、思考停止に陥り、「定番」や「ステレオタイプ」表現となる危険もあります。その結果、どこかで見たような表現が増えてくることにもなりかねません。子どもが出てきたり、白熊が出てきたり、海に漂うペットボトルが登場したりする。これ自体を否定するものではありませんが、そうしたキャラクターや映像に頼りすぎてしまうと、見た人も「ああ、環境保護の映像だな」で終わってしまうことになります。見る人を惑わせたり、不思議がらせたりする映像のアイデアも、見る人に深く考えさせるきっかけになるものです。

コンテストの意義を改めて

くるくるプラザにとって、「環境保護啓発動画」コンテストがなぜ必要なのでしょうか。一つには、環境保護やごみ問題についての広報活動の一環として意義があることは当然です。応募された動画を市民に見てもらう。優秀な作品を広く伝えることで環境問題により関心を深めてもらう、これは当然の広報活動でしょう。

そして、これに関連してもう一つ重要な意義を忘れてはなりません。動画コンテストについて、一部の動画愛好家による作品を、多くの一般市民が見るという思い込みを捨てる必要があります。だれもが文字を書いて文章を作るように、現在では、だれもが動画を撮影し編集して映像作品を作ることができるようになっています。このような時代に、誰もが環境問題を考え、それを動画作品にしていくこと自体が啓発イベントとなります。

とりわけ、大商学園高校の生徒たちが、情報科目の学習の一環として参加してくれているのが象徴的で典型的な例です。生徒たちが環境保護の啓発動画を作り、それを見た人が「啓発」されることも大切ですが、生徒たちがこの作業にかかわることが、「環境」について学習する絶好の機会でもあり、また情報を集めて、それを映像として作り上げるメディア学習の絶好の機会にもなっています。

今後、多くの学校に、そしてさまざまな生涯学習の機会に、この啓発動画コンテストへの参加を訴えていくことが望まれます。

第５回環境啓発動画コンテスト結果

優秀賞
☆faron　様　「生ごみはもう捨てなくていいよ 」
☆TEAM_NANI 様「食品ロス 減らそう」
☆中川 寛崇 様「５３０HERO」
奨励賞
☆nano（シュガー☆フロンティア）様
「未来を語るチキンたち【シュガー☆フロンティア～陽Ver.～】」
☆大商学園チーム「ザンラロドゴバビ」様
「全てを知ってしまった高校生」

市民研究所通信

コロナ禍の中でも前向きに

事務局　大森　亘

地球温暖化問題に対して、日本でもようやく大きなうねりとなって動き始めたと感じるのは私だけでしょうか？2050 年までに二酸化炭素（CO2）排出量をゼロにする菅首相の所信表明や経済産業省が 2030 年代半ばには国内の新車からガソリン車をなくし、全てをハイブリッド車や電気自動車などにする目標を掲げるなど、遅まきながらの環境元年のようです。

他にも、プラスティックごみ問題からレジ袋が有料化となり、エコバック（マイバック）の普及率が一気に上昇したことや SDG s 持続可能な開発目標を意識したテレビのコマーシャルを最近よく見かけるようになりました。

これまで他人事、対岸の火事のように傍観していた様々な分野の企業が、このままでは消費者から見放されてしまうのではないかという危機感をようやく抱くようになって来たのではないかと感じます。

しかしながら、このような環境問題を考える絶好の機会であった令和 2 年度（2020 年度）でしたが、新型コロナウイルス感染防止の対応が続いているため、地球温暖化防止に対する対応がおざなりにされてしまうのではと危惧します。

市民研究員さんの活動はどうなるの？

少し大きな話になってしまいましたので、現状の身近な話に戻しますが、くるくるプラザにおいても、特に緊急事態宣言中は各プロジェクトチームが予定していた活動は、中止や延期を余儀なくされました。学校支援として活動していた出前講座も全てなくなってしまったために、当該の市民研究員の皆さんのモチベーションも下がる一方ではと心配しました。

そのような状況の中、市民研究員さんの活動の場を模索していたところ、人数を限定した予約制の「ワークショップ」や「プラザで遊ぼう」を開催することができました。２つのプロジェクトチームの方々に親子参加のコーナーを担当していただき、若い世代の参加を増やすよい機会となりました。保護者の感想には「娘は特に市民研究員さんのワークショップが大好きで、何度か参加させていただいています。身近な材料で楽しく工作できるアイデアが素敵です。」と大変うれしい感想もたくさんいただいています。

また、つながり広場においては、３つのプロジェクトチームから発表・報告を聞く機会となり、他のプロジェクトチームの活動内容を知る機会となりました。そして、新規プロジェクトチームによる発表は、他のプロジェクトチームへの刺激にもなりました。

このような厳しい状況の中でも、今できることをしっかりと取り組まれていることに対して、頼もしく思うと同時に、事務局としてしっかりと市民研究員さんの活動を支えていかなければならないと思いました。

新たな活動様式で出来る事からコツコツと

１月に Zoom 無料お試し版を利用して代表者会議を行いましたが、時間切れで会議が中断したり、音声に問題があったりしました。今後は、ライセンスを取得して、Zoom 会議を設定できるようにしていきたいと思います。

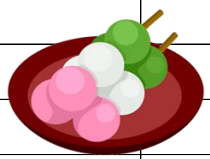
４月になっても、コロナの感染状況が劇的に収束しているとは思えない状況です。Zoom やブログを使いこなした円滑な会議の運営や動画等による出前授業など、新たな活動様式を市民研究員さんと共に構築しいきたいと思います。引き続き、来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

研　究　所　３　月　の　予　定

は、資源リサイクルセンター（くるくるプラザ）の休館日です。●は、一般の方も参加できます。

日	曜	催し	時間・場所	備考	
1	月	休館日			
2	火				
3	水				
4	木				
5	金				
6	土	定例会	12：00～ プラザ講義室	SDGs啓発プログラム作成PT	
7	日	定例会	13：00～ プラザ講義室	手作りおもちゃと環境PT	
8	月	休館日			
9	火	定例会	10：30～ リモート	吹田ごみ物語編集PT	
10	水	定例会	13：30～ プラザ講義室	市民とお店をエコでつなぐPT	
11	木				
12	金				
13	土	くるくる環境スクール⑥	10：00～ プラザ講義室	閉校式	
14	日	くるくるワークショップ	10：00～ くるくるプラザ		●
15	月	休館日			
16	火				
17	水				
18	木				
19	金				
20	土	休館日		春分の日	
21	日				
22	月	休館日			
23	火				
24	水				
25	木				
26	金				
27	土				
28	日				
29	月	休館日			
30	火				
31	水				

3/6
第12回代表者会議　10:00より
くるくるフォーラム　13:00より
（環境スクール⑤）
場所:プラザ講義室2

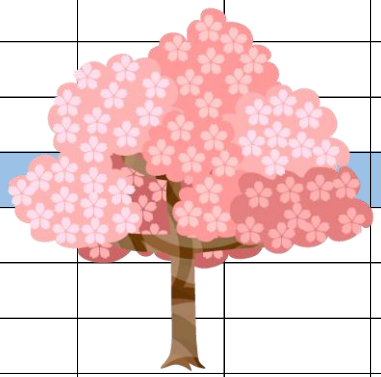


※予定は、変更になる場合があります。

詳しくHPまたはプラザ事務局まで。

研　究　所　４　月　の　予　定

日	曜	催し	時間・場所	備考	
1	木				
2	金				
3	土	市民研究員委嘱状交付式 PT全体会議及び各PT定例会	13：15～ プラザ講義室	主担・事務局 ・市民研究員	
4	日				
5	月	休館日			
6	火				
7	水				
8	木	吹田市小学校4年生 施設見学説明会	14：30～ エネルギーセンター	小学校・エネセン・事業課 ・教育委員会・事務局	
9	金				
10	土				
11	日	くるくるワークショップ	10：00～ くるくるプラザ		●
12	月	休館日			
13	火				
14	水				
15	木	ニュース原稿締切			
16	金				
17	土				
18	日				
19	月	休館日			
20	火				
21	水				
22	木				
23	金				
24	土				
25	日	ニュース発送作業		市民とお店をエコでつなぐPT	
26	月	休館日			
27	火				
28	水				
29	木	休館日		昭和の日	
30	金	第28巻研究報告書原稿締切			



市民研究員募集中！